

令和2年度11月補正予算(一般会計補正予算(第10号)関連) 債務負担行為に係る施工箇所等 追加								
番号	事項	期間	限度額	費用支出年度区分		事業費計 ①+②	施工箇所	理由
				R2年度 ①	R3年度 以降 ②			
370	単独道路改築事業 (大津信楽線)	令和3年度	10,000	20,000	10,000	30,000	大津市牧～上田上 牧町	当工区は、関係者協議が整い、工事の発注が可能となった。早期の事業効果を発現するためには一連区間で道路改良工を施工する必要があり、年度を跨いだ工期設定が必要である。このことにより、債務負担行為により実施したい。
371	単独道路改築事業 (四津川鴨線)	令和3年度	40,000	5,000	40,000	45,000	高島市安曇川町四 津川	当工区は、関係者協議が整い、工事の発注が可能となった。早期の事業効果を発現するためには一連区間で歩道整備工を施工する必要があり、年度を跨いだ工期設定が必要である。このことにより、債務負担行為により実施したい。
372	単独道路改築事業 (大房東横関線)	令和3年度	10,000	5,000	10,000	15,000	近江八幡市船木町 ～中小森町	当工区は、関係者協議が整い、工事の発注が可能となった。早期の事業効果を発現するためには一連区間で歩道整備工を施工する必要があり、年度を跨いだ工期設定が必要である。このことにより、債務負担行為により実施したい。
	計		60,000	30,000	60,000	90,000		

(単位:千円)

令和2年度11月補正予算(一般会計補正予算(第10号)関連) 債務負担行為に係る施工箇所等 変更									
番号	事項	区分	期間	限度額	費用支出年度区分		事業費計 ①+②	施工箇所	理由
					R2年度 ①	R3年度 以降 ②			
					(単位:千円)				
161	単独河川改良事業 (矢倉川)	補正前	令和3年度	100,000	31,950	100,000	131,950	彦根市鳥居本町	洪水により、天然河岸部分で浸食を受けているため、護岸工を実施する必要がある。 護岸工事および測量設計等の実施にあたって、一連区間工事を出水期までに、次期工事のための測量設計等を出水期明けまでにそれぞれ完了させる必要があることから、債務負担行為により実施したい。(当初) 後年度に予定していた施工区間を併せて実施することで早期の効果発現を図るため、債務負担行為により実施したい。(変更)
		補正後	令和3年度	135,000	70,000	135,000	205,000		
164	単独河川改良事業 (菜種川)	補正前	令和3年度	20,000	55,000	20,000	75,000	米原市番場	一級河川菜種川は屈曲若しく河積狭小につき、洪水毎に屈曲部において氾濫しているため、抜本的な改修を行う河川である。 国道部分の施工については、滋賀国道事務所と委託協定を締結し施工する必要があるが、調整等に相応の日時を要する可能性が高いことから、協定は2ヶ年に渡って締結することとなるため、債務負担行為により実施したい。(当初) 後年度に予定していた施工区間を併せて実施することで早期の効果発現を図るため、債務負担行為により実施したい。(変更)
		補正後	令和3年度	50,000	83,897	50,000	133,897		
172	単独河川改良事業 (安曇川)	補正前	令和3年度	200,000	50,000	200,000	250,000	高島市新旭町太田	天井河川安曇川の河道掘削および堤防補強工事である。 現在、施工箇所の堤外地側の法面の一部が浸食され、堤防決壊の恐れがあるため、早急に工事を行う必要がある。 出水期を避け、非出水期に工事を行う必要があることから、債務負担行為により適正工期を確保して工事を実施したい。 また、工事に伴い、業務委託を行う必要があることから、これについても債務負担行為により実施したい。(当初) 後年度に予定していた施工区間を併せて実施することで早期の効果発現を図るため、債務負担行為により実施したい。(変更)
		補正後	令和3年度	400,000	364,660	400,000	764,660		
175	中規模堰堤改良事業 (日野川ダム)	補正前	令和3年度	30,000	45,200	30,000	75,200	日野町村井	本事業は老朽化したダム設備等の更新・改良を行い、安全かつ確かなダム管理を期するための中規模堰堤改良工事を行うもので、工事に要する全体工事期間が洪水期を避けることから2ヶ年に及ぶため、債務負担行為を行う。(当初) 後年度に予定していた施工区間を併せて実施することで早期の効果発現を図るため、債務負担行為により実施したい。(変更)
		補正後	令和3年度	40,000	45,200	40,000	85,200		
	計	補正前		350,000	182,150	350,000	532,150		
		補正後		625,000	563,757	625,000	1,188,757		